

# 取組項目とガイドライン

---

## (1) 持続可能な社会の実現に向けた考え方

帝通グループは、製品やサービスを通じてお客様のご期待や社会のニーズに応える価値を生み出していくと共に、持続可能な社会の実現と地球環境の保全に積極的に取り組みます。また、その活動過程におけるステークホルダーの要望や期待を通じて社会的課題を認識し、その解決により持続可能な社会を実現することで、「持続可能な社会の実現への貢献」、「企業価値の向上」、「全てのステークホルダーから信頼され必要とされる企業」を目指します。

## (2) 人権・労働に関する考え方

### ① 強制的な労働の禁止

すべての従業員をその自由意思において雇用し、また従業員に強制的な労働を行わせません。

### ② 非人道的な扱いの禁止

従業員の人権を尊重し、虐待や各種ハラスメント（嫌がらせ）をはじめとする過酷で非人道的な扱いを禁止します。

### ③ 児童労働の禁止

最低就業年齢に満たない児童対象者を雇用せず、また児童の発達を損なうような就労をさせません。

### ④ 差別的処遇の禁止

求人・雇用における差別をなくし、機会均等と処遇における公平の実現に努めます。

### ⑤ 最低賃金の遵守

従業員に少なくとも法定最低賃金を支払い、また不当な賃金減額を行いません。

### ⑥ 労働法令の遵守

法定限度を超えないよう、従業員の労働時間・休日・休暇を適切に管理します。

### ⑦ 団結権、団体交渉権の保障

労働環境や賃金水準等の労使間協議を実現する手段としての従業員の団結権を尊重します。

## (3) 安全衛生に関する考え方

### ① 機械装置の安全対策

自社で使用する機械装置類に適切な安全対策を講じます。

### ② 職場の安全確保

職場の安全に対するリスクを評価し、また適切な設計や技術・管理手段をもって安全を確保します。

### ③ 職場の衛生確保

職場において人体に有害な生物や化学物質および騒音や悪臭などに接する状況を把握し、また適切な対策を講じます。

### ④ 労働災害・労働疾病の予防

災害および労働疾病の状況を把握し、また適切な対策を講じます。

### ⑤ 緊急時の対応

生命・身体の安全を守るため、発生しうる災害・事故などを想定の上、緊急時の対応策を準備し、また職場内に周知徹底します。

### ⑥ 身体的負荷のかかる作業への配慮

身体的に負荷のかかる作業を特定の上災害・疾病に繋がらぬよう適切に管理します。

### ⑦ 施設の安全衛生確保

従業員の生活のために提供される施設（寮・食堂・トイレなど）の安全衛生を適切に確保します。

### ⑧ 従業員の健康管理

全ての従業員に対し、適切な健康管理を行います。

## (4) 環境保全に関する考え方

帝通グループは、電子部品に関する開発、設計、生産、販売などすべての事業活動において、以下の環境方針を遵守し行動します。

- ① 環境保全の取組みを経営の重要な課題と位置づけ、継続的改善および環境汚染の予防に努めます。
- ② 環境関連の法令その他の要求事項等を遵守し、技術的・経済的に可能な範囲で環境保全に取り組みます。
- ③ 基本方針に基づき、環境目的および目標を設定し、継続的な改善活動を推進します。
  - a. その他、環境に負担を与える物質は可能な限り代替転換を図ります。
  - b. 事業活動に伴う廃棄物の削減と分別・リサイクルに努めます。
  - c. 省資源、省エネルギーに努めます。
- ④ 有害化学物質による環境汚染を防止するため使用禁止物質を明確にし、原材料・部品での源流管理を行います。
- ⑤ 環境マネジメントシステムを構築し、また運用します。

## (5) 公正取引・倫理に関する考え方

帝通グループは行動規範において「法令や会社のルールを遵守し、公正、透明な企業活動を行います。また、企業倫理に従い、公私の区別を自ら律し、良き文化・習慣を尊重します。」と示すように法令の遵守と高い倫理観を持って事業を運営するために社員の意識向上に取り組みます。

① 汚職・賄賂などの禁止

政治・行政との健全かつ正常な関係を保ち、贈賄や違法な政治献金などを行いません。

② 優越的地位の濫用の禁止

優越的地位を濫用することにより、サプライヤーに不利益を与える行為を行いません。

③ 不適切な利益供与および受領の禁止

ステークホルダーとの関係において不適切な利益の供与や受領を行いません。

④ 競争制限的行為の禁止

公正・透明・自由な競争を阻害する行為を行いません。

⑤ 正確な製品・サービス情報の提供

消費者や顧客に対して、製品・サービスに関する正確な情報を提供します。

⑥ 知的財産の尊重

他者の知的財産権を侵害しません。

⑦ 適切な輸出管理

法令等で規制される技術や物品の輸出に関して、明確な管理体制を整備して適切な輸出手続きを行います。

⑧ 情報公開

法令等で公開を義務付けられているか否かを問わず、ステークホルダーに対して積極的に情報提供・開示を行います。

⑨ 不正行為の予防・早期発見

不正行為を予防するための活動を行い、また早期に発見し対応するための制度を整えます。

## (6) 情報セキュリティに関する考え方

① コンピュータ・ネットワーク脅威に対する防御

コンピュータ・ネットワーク上の脅威に対する防御策を講じて、自社および他者に被害を与えないように管理します。

② 個人情報の漏洩防止

顧客・第三者・自社従業員の個人情報を適切に管理・保護します。

③ 顧客・第三者の機密情報の漏洩防止

顧客や第三者から受領した機密情報を適切に管理・保護します。

## (7) 社会貢献に関する考え方

事業所所在地をはじめ国内外の地域社会への貢献を軸として、社会貢献活動を推進します。

以 上